

秋田大学 北秋田分校 活動報告



平成25年度

目次

巻頭言	秋田大学北秋田分校長 濱田 純	・ 1
平成25年度活動実績	3
アンケート	11
分校活動状況一覧	26
分校に関する新聞記事	27

巻頭言

基本方針

県北の活動拠点として、大学力を地域へ

運営方針

ニーズに応じた資源を提供し、地域に住む人々に活力を与え、ともに発展していく。

秋田大学北秋田分校は、北秋田地域が抱えているニーズを汲み取り、その解決に向け、秋田大学の様々なシーズを活用していくための活動拠点となる。

秋田大学と北秋田市がそれぞれの資源を活かし、連携を図りながら、幅広い分野で相互に協力し、市民の方々にも積極的に参画していただきながら、北秋田市の活性化に向けた運営を目指す。

平成 26 年度は秋田大学 COC 事業「鉱山文化がもたらした阿仁文化の現代への活用」を軸に、幅広い地域活動を計画している。

※COC(Center of Community) 地(知)の拠点整備事業

平成 25 年度の文部科学省の新規重点補助事業で、自治体等と連携し全学的に地域を志向した教育・研究・社会貢献を進める大学等を支援する。秋田大学は、全国 56 校の一つとして選定されている。



秋田大学北秋田分校長 濱田 純

取り組み

平成 23 年度からの継続事業も含め、これまでの取り組み(○)と、平成 26 年度の主な取り組み(◎)をまとめた。

1. 秋田内陸線活性化事業

- 秋田内陸線を利用する秋田北鷹高校通学生を支援し、生徒会、PTAと協力して、テスト期間限定のスタディ・トレインを実現。(23 年度～)
- 秋田内陸線調査、「秋田内陸線を活用した観光プランの提案」(志立研究室)、「100 km マラソン・エイドステーション調査」(篠原研究室)、秋田内陸線田んぼアートなどに多くの学生が参加・参画。(23 年度～)
- 市民団体と一緒に「買って活かそう秋田内陸線キャラバン」を結成し、売上金を秋田内陸線に全額寄付。(24 年度)
- 秋田内陸線支援団体情報交換会でコーディネーターを務める。(25 年度)
- ◎26 年度は秋田内陸線支援団体と連携を密に取り組む。

2. 学校教育と地域の活性化

- 秋田北鷹高校しょうゆバター餅の開発を教育文化学部長沼誠子研究室が支援。(23 年度)
- 「ふるさとの未来・再考！フォーラム」(北秋田市教育委員会主催、秋田大学北秋田分校共催)で、

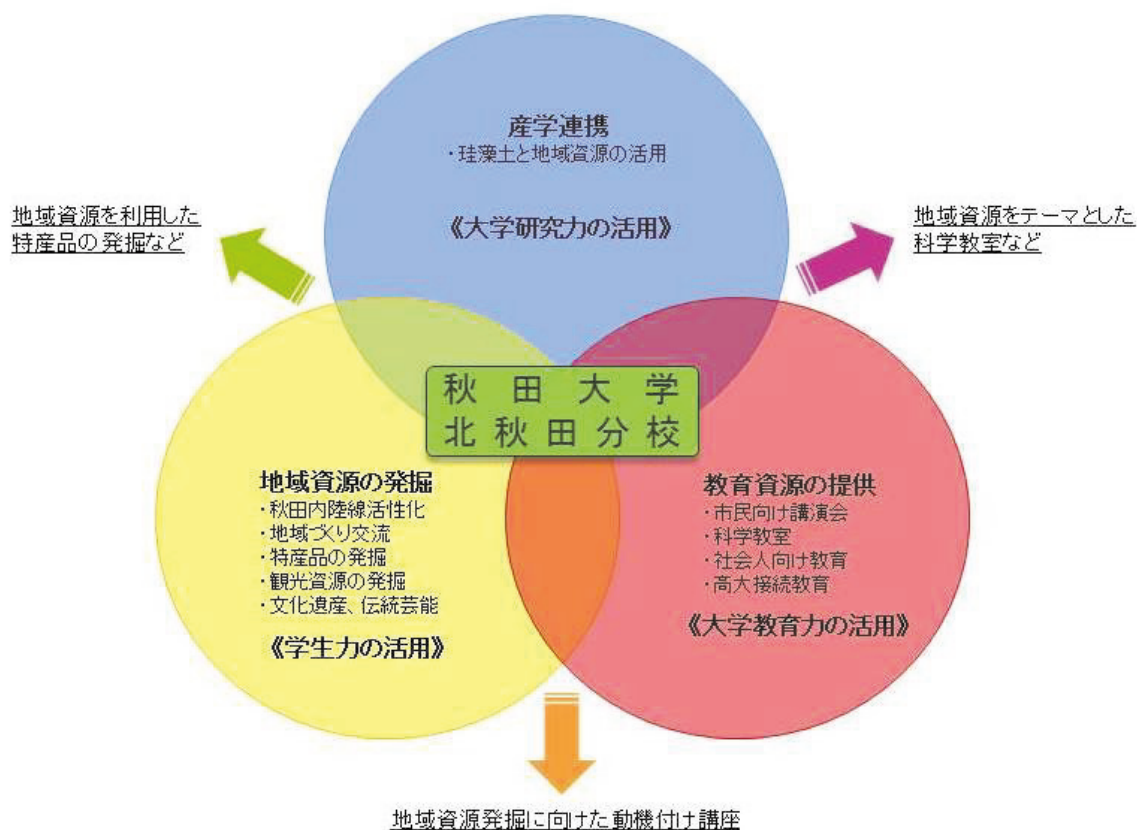
地元の小中学生、秋田北鷹高校生徒会、秋田大学生が発表。(23年度～)

- 「阿仁の花火大会と灯籠流し」アトラクションで、地元小中学生と秋田大学よさこいサークルとの合同演舞を実現。地域の伝統文化である「獅子踊り」、「からめ節」が復活。(24年度～)
- 「スノーキャンドルストリート in あに」に秋田大学生 12 名が参加し、北秋田市役所阿仁庁舎壁面と国旗掲揚ポールに、名所「森吉山」と「安の滝」を 4 千個のイルミネーションで演出。(24年度) また、阿仁異人館を 1 万個のイルミネーションで演出。(25年度)
- 鷹巣中学校体育館での「おもしろ理科実験教室」、大館市立有浦小学校体育館での「ワクワク子ども科学教室」を開催。(23年度～)
- ◎26年度は継続事業も含め、モーションキャプチャーを活用した阿仁の伝統芸能の継承活動を行う。

3. 教養講座と地域住民

- 地域住民が地域のよさを再認識し、地域に誇りを持って生きるという観点から胡桃館遺跡と十和田噴火の学術的講話、幸せの国ブータン王国や方言などの教養講座を実施。(24年度)
- 秋田北鷹高校にてメディカル・サイエンスカフェ・ネクストを昨年度に引き続き開催、市民や学生約 200 人が参加。(25年度)
- ◎26年度は地域住民と一緒に、学生らによる特産物開発に取り組む。

以上、今後も地域のニーズに応じ、国民文化祭を視野に入れながら、北秋田分校を通じて秋田大学の力を一層浸透させ、地域が一層活性化するように、住民・市民団体と一緒に活動します。



平成25年度活動実績

教育資源の提供

市民のニーズに応えた公開講座を開講し、多くの市民が参加するなど分校活動に関心を持ってもらえるような活動を展開。今後も、児童生徒向けの科学教室開催や公開講座開催等により、ニーズに応えた教育資源を提供する。

■メディカル・サイエンスカフェ・ネクスト

高齢社会を明るく元気に生きる

主 催 秋田大学北秋田分校

後 援 北秋田市

実施日 平成25年9月18日(水)

会 場 秋田県立秋田北鷹高等学校大講堂

マスター 秋田大学大学院医学系研究科長 教授 澤田 賢一

話題提供 秋田大学大学院医学系研究科保健学専攻 教授 中村 順子
秋田大学教育文化学部教育心理学講座 教授 高田 知恵子

メディカル・サイエンスカフェ・ネクストとは、医学や健康について、秋田大学の教員が市民にわかりやすく解説し、参加者が自由に意見交換をする公開講演会である。昨年に引き続き2回目の開催となり、市民や秋田北鷹高校生ら約200人が参加した。

サイエンスカフェ・マスターの澤田賢一教授を進行役に、中村順子教授が「最後まで自分らしく生きる・暮らす」と題し、また、高田知恵子教授が「私の人生は私の物語 最終章に彩りを！」と題し講演を行った。質疑応答では、QOL(=生活の質)を保ちながら自分らしく生きるために在宅療養を視野に入れることや、病気の有無ではなく生きること全体で健康を考えることが大事だということ、医師や看護師、介護・行政などが包括的に立体的で継続的な支援をしていくためのシステムづくりが重要だというアドバイスが挙げられ、参加者は真剣な表情で聞き入っていた。



■おもしろ理科実験教室

共 催 秋田大学北秋田分校

北秋田市教育委員会

実施日 平成25年10月27日(日)

会 場 北秋田市立鷹巣中学校体育館
講 師 秋田大学大学院工学資源学研究所 准教授 加藤 純雄
講師 小笠原 正剛
博士研究員 小野 富雅
特別講師 佐藤 寛次 氏

参加学生 秋田大学生 22 名

身の回りにあふれている科学に触れあい実際に体験することで、科学への興味をより深めてもらおうと、秋田大学北秋田分校と北秋田市教育委員会の共催で「おもしろ理科実験教室」を開催した。同時に開催された小中学校理科社会科研究発表会に参加した子どもたちやその保護者が多数かけつけ、秋田大学の教員や秋田大学環境活動サークルの学生らが指導に当たった。



体育館には、電気・エコ・温度・珪藻土の4つをテーマにしたコーナーが設けられ、参加した子どもたちは興味のあるコーナーを自由に行き来し、コーナー毎に趣向を凝らした実験を体験した。スライムを作り、発泡スチロールでスタンプを作るなどした子どもたちは、「もう一回やりたい」などと目を輝かせながら各コーナーを見て回り、長蛇の列ができる人気コーナーもあった。「先生が優しく丁寧に教えてくれてとても楽しかった」「来年もやって欲しい」などの感想が聞かれ、理科実験のおもしろさに触れてもらうことができた。

■ワクワク子ども科学教室

共 催 秋田大学北秋田分校
大館北秋田理科教育研究会
実 施 日 平成 25 年 11 月 17 日(日)
会 場 大館市立有浦小学校体育館
講 師 秋田大学大学院工学資源学研究所 准教授 加藤 純雄
講師 小笠原 正剛
博士研究員 小野 富雅
特別講師 佐藤 寛次 氏
エコ・エネ・リサーチ 特別講師 井原 博之 氏

参加学生 秋田大学生 18 名

身の回りにある材料を用いて実験することで、子どもたちに科学を身近に感じ興味を深めてもらおうと毎年開催されているこの科学教室には、同時開催の児童生徒理科研究発表会への参加者を中心に大館市や北秋田市内の児童やその保護者およそ 450 人がつめかけた。

秋田大学の教員や特別講師、秋田大学生が指導にあたり、体育館に5つの実験ブースを設置して、北秋田市で産出される珪藻土を使った実験や、香りの科学、液体窒素を使った実験など約20種類のコーナーを用意したほか、秋田県立大館鳳鳴高等学校化学部や大館市立第一中学校科学部の生徒も実験ブースを設置した。

参加した子どもたちは、目を輝かせて実験を行い、積極的に質問するなど、科学との触れあいを大いに楽しんでいる様子で、「もう一回やって!」「ぼくもやってみたい!」と大好評であった。



地域資源の発掘

埋もれている地域資源に光をあて、そこへ秋田大学生の力も有機的に投入し、地域の活性化につながる取り組みを引き続き行っている。

■「阿仁の花火大会と灯籠流し」アトラクション

主 催 阿仁の花火実行委員会

後 援 秋田大学北秋田分校

実 施 日 平成25年8月16日(金)

会 場 北秋田市役所阿仁庁舎前駐車場

参加学生 秋田大学よさこいサークル「よさとせ歌舞輝」31名

北秋田市阿仁の盆行事「阿仁の花火大会と灯籠流し」アトラクションに秋田大学よさこいサークル「よさとせ歌舞輝」が出演し、力のこもった熱い演舞を披露した。

昨年に続いて2回目の出演となった今回は、オリジナル「神剛(かみがた)」「乱舞(らんぶ)」に加え、新曲「陽炎(かげろう)」の合計3曲を披露、見事に笑顔で踊りきり、見物に訪れた観客から盛んな拍手を浴びた。

最後は、アトラクションに出演した地元小中学生などと一緒に、ステージいっぱいの迫力の踊りでまつりを盛りあげた。



■おらほの街のまちづくりシンポジウム“わ”の地域は“ワ”で起こす

主 催 北秋田市教育委員会

共 催 秋田大学北秋田分校

実 施 日 平成 25 年 9 月 24 日(火)

会 場 北秋田市交流センター講堂

参加学生 秋田大学生 10 名

コーディネーター 秋田大学北秋田分校長 濱田 純

コメンテーター 秋田県北教育事務所主任社会教育主事 佐藤 潔 氏

シンポジスト (有)日景石油 代表取締役社長 日景 賢悟 氏

北杜ポランファーム&ポランカフェ 代表 畠山 伸吾 氏

kedama inc. 代表取締役 武田 昌大 氏

このシンポジウムは、若者の就職と定住化が大きな課題となるなかで、現在北秋田管内で活躍している3人の若手起業家から職業観を学び、「地域」と「まちづくり」のあり方について考えようと開催された。

会場には秋田大学生 10 名を含む約 100 名の参加者が集まり、若手起業家の熱い想いが詰まった話を真剣に聴き入った。

後半のディスカッションは、コーディネーターの濱田純分校長がシンポジストや参加者から意見を求める形式で進み、秋田大学生からは「今はまだ起業すると思っていないが、失敗してもまたやり直せるのは若い我々の特権という思いが強くなった。」といった意見が述べられ、これから社会へ出る学生にとっては、勇気づけられるシンポジウムとなったようだ。



■秋田内陸線の車窓から田んぼアート

田んぼアートの稲刈り

主 催 秋田県北秋田地域振興局

協 力 秋田大学北秋田分校

実 施 日 平成 25 年 9 月 29 日(日)

会 場 北秋田市阿仁小淵地区の水田

参加学生 秋田大学生 29 名

春に田植えを行い、秋田内陸線の乗客に景観を楽しんでもらっていた田んぼアートの稲刈りが9月29日に行われ、地元の阿仁合小学校児童や秋田北鷹高校生徒と一緒に秋田大学生 29 名が、早苗ちゃんの愛称で親しまれた女性アート部分の刈り取り作業にあたった。



稲刈りは初体験という学生も多く、初めはおぼつかない手つきで作業する様子が目立ったが、地元農家の手ほどきを受け、終了の頃にはリズムカルに鎌を動かし稲を刈り取る姿に変わっていた。

農作業体験を通じ、地域の皆さんとの交流を図る良い機会となった。



■ふるさとの未来・再考！フォーラム

～まちの宝を見つけ出せ！郷土の誇りを子どもたちに～

主 催 北秋田市教育委員会

共 催 秋田大学北秋田分校

実 施 日 平成 25 年 12 月 8 日(日)

会 場 北秋田市交流センター講堂

講 師 三重県多気町役場まちの宝創造特命監 岸川 政之 氏

コーディネーター 秋田大学北秋田分校長 濱田 純

コメンテーター 秋田県北教育事務所主任社会教育主事 佐藤 潔 氏

パネリスト 北秋田市立前田小学校児童

北秋田市立合川中学校生徒

秋田県立秋田北鷹高等学校家庭科教諭 小栗 美香子 氏

北秋田市在住(国際教養大学卒) 山口 一真 氏

このフォーラムは、子どもたちが誇りに思う地域をどのように構築するかをテーマに開催された。まず、テレビドラマ化された高校生自らが運営する『高校生レストラン まごの店』の仕掛け人である、三重県多気町役場の岸川政之氏が講演を行った。「人をうらやましがらず、地域資源を見つけて光らせて宝にしていくことが大事。成功するには必死さと真剣さが必要。」と語った。

事例発表では、前田小学校児童と合川中学校生徒が、総合学習や地域活動の取り組みを紹介した。午後からは、濱田純分校長がコーディネーターを務め、「まちの宝の見つけ方と磨き方」をテーマに、岸川氏をはじめとしたパネリストたちが活発な意見交換を繰り広げた。

会場には約 170 人の市民が訪れ、熱心に耳を傾けていた。



■スノーキャンドルストリート in あに

主 催 スノーキャンドルストリート実行委員会
阿仁合駅前周辺活性化実行委員会
後 援 秋田大学北秋田分校
実 施 日 平成 26 年 2 月 22 日 (土)
会 場 北秋田市阿仁合地区(秋田内陸線阿仁合駅周辺)
参加学生 秋田大学生 13 名

今年で9回目となる「スノーキャンドルストリート in あに」は、地域の“資源”である雪と各家庭にあるローソクを活用し、スノーキャンドルの灯りで地域をつなぐ住民参加型のイベントである。

秋田大学からは 13 名の学生が参加し、阿仁異人館のテラスをキャンパスにイルミネーションの飾り付けを行った。「燦々たる山河」と題したこの作品で観光名所である森吉山、安の滝、阿仁川を表現した。また、地域住民と協力し、道路沿いをミニかまくらやスノーキャンドルで飾り付ける作業にも取り組んだ。

午後6時、イルミネーションやローソクに一斉に灯りがともされ、一帯が温かい光の世界に包まれた。学生は、会場に繰り出した地域の皆さんに積極的に声をかけ、交流を大いに深めた。



実習型授業の実施

■教育心理学 実習型授業

実施日 平成25年9月24日(火)～25日(水)

会場 北秋田市立米内沢小学校

担当教員 秋田大学教育文化学部心理学研究室

教授 高田 知恵子

教授 森 和彦

准教授 中野 良樹

講師 清水 貴裕

この授業は、秋田大学教育文化学部心理学研究室内の学生(1～3年生)が小学校に出向き、児童についての心理教育的理解を深めるため実施した実習型授業である。大学教員指導のもと学生が性格検査や学習適応検査等の諸検査を実施するとともに、授業、休み時間のあそび、給食等を通して児童と直接触れ合うなどの参与観察を行った。

検査データと観察記録をつきあわせて、児童の学校生活について総合的で生き生きとした所見を作成して学校にお返しし、児童への指導や学級経営への資料として活用して頂けるよう努めた。

講演などの実施

■秋田内陸線スタディトレイン

～教員免許状更新講習講座開講～

実施日 平成25年7月24日(水)

会場 秋田内陸線列車内

講師 秋田大学北秋田分校長 濱田 純

秋田内陸線の列車を利用した教員免許状更新講習講座が県内各地から33名の教員が参加し行われ、濱田純分校長が講師となり、地域にとけ込んだ文化を題材とした教材開発講義を行った。

濱田分校長は、「秋田内陸線は地域そのもので、そこを走る列車での講習は地域を体感しながらの講習で最適である。」等と説明。参加者は阿仁合駅で下車し、フィールドワークや食文化に触れ、帰りの列車内では試験に臨んだ。



■秋田内陸線を支援する団体の情報交換会

実施日 平成25年7月28日(日)
会場 北秋田市阿仁農村環境改善センター
コーディネーター 秋田大学北秋田分校長 濱田 純

秋田内陸地域公共交通連絡協議会の呼びかけで行われた情報交換会において、濱田純分校長がコーディネーターを務めた。

秋田内陸線の利用促進に取り組む団体が一堂に会したもので、秋田ディスティネーションキャンペーンに合わせ、駅で列車の乗客に手を振るイベントを実施することなどの意見が出された。

■教育事情講座 ～エデュケーション・カフェ～

実施日 平成25年7月30日(火)
会場 北秋田市中央公民館
講師 秋田大学北秋田分校長 濱田 純

北秋田市中央公民館で開催された教育事情講座～エデュケーション・カフェ～において、濱田純分校長が「秋田の子どもの学力 秋田の教育の過去・現在 高い学力の要因」と題して講演を行った。このなかで濱田分校長は、全国学力テストにおいて50年前は全国最下位だった秋田県が平成19年にはトップクラスに踊り出たことをあげ、「学校・家庭・地域・行政が同じ方向を向いたなかで子どもを育てていることが要因で、全国に先駆けて取り組んだ総合的な学習により応用問題にも強い子どもを育てることにつながった」などと紹介した。

■県北地区青少年育成運動指導者研修会

実施日 平成26年2月27日(木)
会場 北秋田市交流センター
講師 秋田大学北秋田分校長 濱田 純

青少年育成に関わる施策や課題、今後の活動のあり方について意見交換し、一層の活動活性化を図ることを目的として開催されたこの研修会において、濱田純分校長が基調講演を行った。

濱田分校長は、子育てをする母親へあてて描かれた「はじめまして 息子よ!」という詩画集を読み進めながら、子育てのあり方や現代社会の状況、課題などについて解説し、いじめや不登校、犯罪、自殺など様々な問題が取り巻く子どもたちの姿は「現代社会の指標」であるとし、社会の変化とともに親と子の関係も変化していると述べ、幼い頃に「人への信頼感」を形成することが重要であると説明した。



アンケート

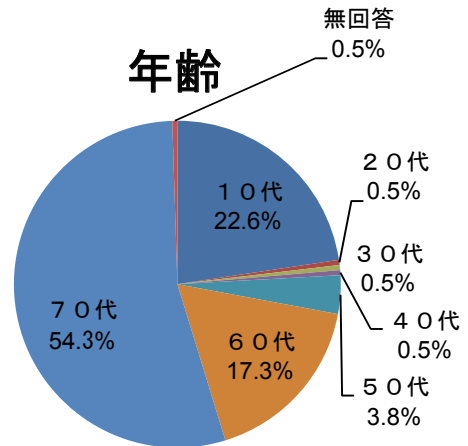
「メディカル・サイエンスカフェ・ネクスト」アンケート

平成 25 年 9 月 18 日 (水) 開催

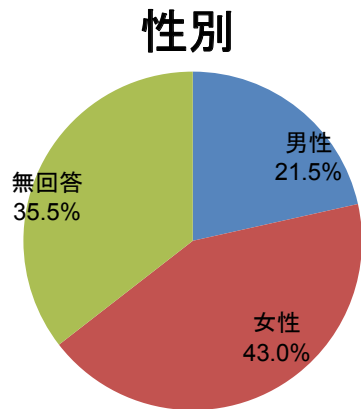
参加者数	200 名	回収数	186 名	回収率	93.0%
------	-------	-----	-------	-----	-------

1 年齢・性別

	回答数	構成比
10代	42	22.6%
20代	1	0.5%
30代	1	0.5%
40代	1	0.5%
50代	7	3.8%
60代	32	17.3%
70代～	101	54.3%
無回答	1	0.5%

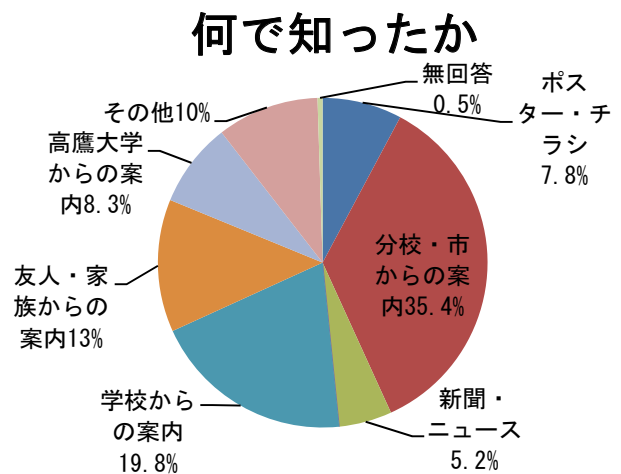


	回答数	構成比
男性	40	21.5%
女性	80	43.0%
無回答	66	35.5%



2 本講座を何で知ったか (複数回答)

	回答数	構成比
ポスター・チラシ	15	7.8%
北秋田分校・北秋田市からの案内	68	35.4%
新聞・ニュース	10	5.2%
秋田大学HP	0	0.0%
学校からの案内	38	19.8%
友人・家族からの案内	25	13.0%
高鷹大学からの案内	16	8.3%
その他	19	10.0%
無回答	1	0.5%
合計	192	100.0%



【「その他」の主な内訳】

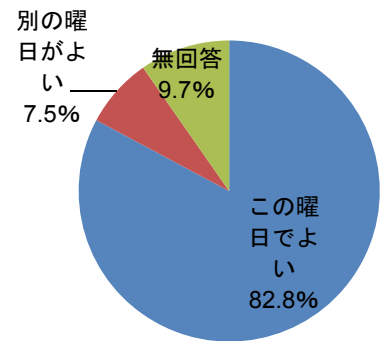
- ・ボランティア (3)
- ・地域の婦人部会(2)
- ・市役所(1)
- ・公民館講座 (2)
- ・教育委員会生涯学習課(1)
- ・高鷹大学からの案内(2)
- ・市保健センターからのチラシ (1)
- ・老人クラブ(2)
- ・市民クラブ(1)

3 開催時期・場所について

(1) 開催の曜日

	回答数	構成比
この曜日でよい	154	82.8%
別の曜日がよい	14	7.5%
無回答	18	9.7%

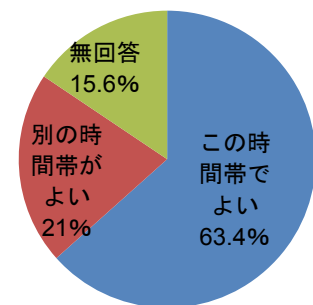
開催の曜日



(2) 開催の時間帯

	回答数	構成比
この時間帯でよい	118	63.4%
別の時間帯がよい	39	21.0%
無回答	29	15.6%

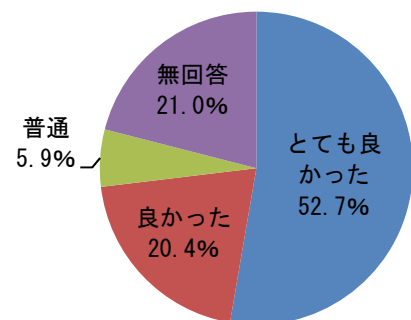
開催の時間帯



4 講座の内容について

	回答数	構成比
とても良かった	98	52.7%
良かった	38	20.4%
普通	11	5.9%
あまり良くない	0	0.0%
良くなかった	0	0.0%
無回答	39	21.0%

講座の内容について



5 感想を自由に記載（原文のとおり）

10代	男性	今日の講話をきいて、これからしっかり自分をみつめ直していきたいと思いました。あと医療系の職業につきたいと考えているので、参考になりました。
70代～	女性	自分らしく生きる。自分の最後の色考えました。やっぱり、家族にありがとうと言える色、好きなオレンジをうかべています。1時から2時まで中央公民館でコーラスをやってきました。77才、これからもっと楽しみたい。◎仲間と楽しい毎日です。
70代～	無記入	医療、看護、心理学、奥深い講演ありがとうございました。
70代～	女性	高田先生の過去の見方を変えられると言われた言葉に勇気づけられました。 最終章をどう彩りしようかと常に考えています。75才を過ぎてからは、特にいろいろなものが脱けていくことを実感しながら、このたびの講演で勇気づけられました。
70代～	女性	自分の人生を振り返って、よい人生ではなかったのこれから人生に彩りを考えて色々の場に出て自分らしく生きたい。
70代～	女性	最後まで自分らしく。2年前に主人を亡くし波瀾万丈の人生でしたが、今幸せです。すばらしい講演でした。字がきたなくてすみません。
70代～	女性	わかりやすくせつ明して下さってよかったですと思います。
70代～	女性	波瀾万丈の人生でしたがふり返ると楽しく、沢山のの人に会いまして沢山のことを実行しました。面白い人生、小説になりますよ。 最後まで出来る限りの事をしてみたいと思います。 自分自身に為になるお話でした。
60代	女性	いつも思っている事を、すなおにおしえていただき、本当にありがとうございました。とても、楽しい、セミナーでした。また、きかいはありましたら、お聞きしたいです。学生になりたいね。
70代～	無記入	自分の終結を考えさせられる。最後の彩りを如何にすべきか？
70代～	女性	講座に色々参加してますけど、80代の人たちがけっこういます。考えてみますと、体を動かす講座に多くいます。やっぱりやる気があるとゆう事はすごいと思います。一緒に続けたいと思います。
70代～	男性	講座を聴いてこれからの日々を最終章づくりに励みたいと強く思えるようになった。
70代～	無記入	かいごについてもっと勉強したいと思います。
60代	女性	最後迄自分らしく生きる。暮らすことが出来る。なにより嬉しいことです。また人生の私の物語は、自分の過去を振り返って見ると、曲線を描いて見て、今が一番、幸福、すべてよしです。
70代～	無記入	楽しい、うれしい話、日々の暮らしにとりいれていきます。自分力を高めてくれる。
70代～	無記入	自分の人生の最終章に彩りをというお話に考えさせられました。 自分らしく生きるために「つながり」を大切にしていきたい。
70代～	男性	非常に参考になりました。
70代～	女性	自分が介護が必要になった時の事など、大変くわしく知る事が出来ました。
70代～	男性	大変有益なお話を聞くことができました。ありがとうございました。
50代	無記入	楽しくてよかった、人生の最終章は輝いておわりたい。
70代～	女性	これからの人生に明るい色をつけていきたい。希望が湧いてきました。鷹巣から出て他の地区でも開催して下さい。
60代	無記入	大変良かった。 高校生も参加しており、これから時代をになう若い方がみられ大変いい事だと感心致しました。
70代～	男性	自分はまだまだ若いこれからの人生は自分のもの。 これからの道は一生涯求め続ける。果してこれからの命が結果が出るまで持つのか？平均年齢が78才とか。答えはまだまだ時間が必要だ。母の104才まで頑張らないと。自分はようやく72才。

70代～	女性	高齢者として明るく元気に生きたいと思い乍ら、それは大変なことだと思うようになりました。体の不調による生活の変化、不安になっています。今日のお話で少し元気を頂きました。ゴールドを目指してこれからの少ない人生を歩みたいと思います(82才)
70代～	女性	現在97才の母を介護しています。母の最終章をどう送らせるか、そして自分の最後をどう設計するか考えさせられました。ゴールドとはいかないまでも、明るいカラーで終わられるように、様々なシステムを活用して過ごしたいと思います。
60代	無記入	中村先生・高田先生のおはなしは自分の考えてきたことを整理してくださったような感じがすっきりしました。父母を88才と85才で送りました。その当時を思い出しました。澤田先生の軽妙で楽しい司会もすばらしかったです。ありがとうございました。生活のQOLをずっと高めていけるように努めていきたいと思いました。
10代	女性	今日の講演を聞き、訪問看護にすごく興味を持ちました。私は看護師になりたいです。病院に行くことが出来ない人のためにも訪問看護はこの先もとても大切なんだなと思いました。自分もそういう人たちがいるこの中で看護師になって役立ちたいです。
10代	男性	今日の話聞いて秋田県の人々のことを少しくわしく知れたような気がしました。自分はまだまだ若いので人の役に立つことをこれからしていければいいと思いました。
10代	女性	今の失敗なども、最後はきっとよい思い出になるんだろうなと思いました。まだまだ先の話だと思っていないで、自分の身の回りの人のこともあてはめて、よい終わり方をさせてあげたいし、自分は看護師になりたいと思っているので、今回のお話を聞いて良いケアが出来る看護師になりたいと思いました。年をとるといろんなことをたくさん考えてるんだな…。
10代	男性	主に人生の話でしたので、最終章の話聞いてもピンとこなかったですけど、身の回りの人も高齢の人が多いため支援をしっかりしてよりよい終わり方でいってほしいと思いました。
70代～	女性	大変参考になりました今後もこの様な講座を開いて下さい。遠いところありがとうございました。
10代	無記入	聞きやすくて、とてもいい講演だった。
10代	男性	高齢化についてよく知れた。
10代	無記入	高齢化などについてくわしく知ることができてよかったです。 またどのような介護なのかを知ることができてよかったです。
70代～	女性	(本当にありがとうございました) 私は82才になる1人暮らしです。子供達は県外にいて何が起きてもおいそれとは来られない状態です。4年位前足腰が弱って掃除家事も辛い状態ですが、ヘルパーさんやデイサービスを利用して過ごしています。それに友達に恵まれて、趣味の会等に出席するときはずっと車に乗せてもらい本当に有難く感謝しています。 一日一日を大事にして行きたいと思っています。 今日の先生方のお話はとても参考になり元気が出ました。
70代～	女性	関心のある認知症や最終章を課題に大変良い講座でした。 高齢化社会の今後を楽しく生きるすべを知りたいので健康、運動社会参加の大切さを学びました。
無記入	女性	80才の老女ですが今日のお話はとても楽しく参考になり勉強になりました。もっともっとたくさんのお話を拝聴して生きがいを見つけ人生を過ごしたいと思いました。
70代～	無記入	内容はとてもよかったです、寒すぎて落ちついていられなかったです。
70代～	無記入	自分自身をもっと大切にして(心身共に)いたわりたい。 介護じごくにならない様にと言うことに感銘を受けました。
10代	女性	これからの暮らし等についてくわしく学びました。 また、自分のこれからのについてもいろんなサポートを聞いてよかったです☆ ありがとうございました。

60代	無記入	「自分を大切に！」→私はこれから自分を大切にして行こうと思ってます。主人が40才で脳こうそくで倒れ、その後、いろいろな病気をし、23年間介護・看護の人生で、自分を殺してきたかんじです。これから考えを変えます。 ありがとうございます。
70代～	無記入	講師の先生達のお話、いろいろ考えされました。 残された人生を自分なりに彩りを見つけていきたいと思いました。
50代	無記入	今日は、中村先生に逢えてうれしかったです。 自分らしく、わたしは今日、がん転いのせん告を受けてきました。 治療はしないと決めて、自分らしく最期をむかえたいと思います。
10代	女性	とても将来のためになるお話を聞けて良かったです。
10代	女性	今までの自分の考えと、少し違った考え方なども聞くことができ、とてもこれからのためになりました。 1度きりの人生、後でふり返った時に、いい人生だったと思えるように頑張りたいと思いました。
10代	無記入	楽しかった。 自分はまだ若いので、これからまだいろいろあると思います。 自分は自分の色でがんばって、人生後悔しないようにしたいです。
10代	女性	看護の役割を知れたことは良かった。 でも、死を考えるのはまだ少し先かなと思った。 ナイチンゲールの言葉が心に残った。
60代	男性	自分を考える機会を与えてくれたこと。
60代	男性	中村先生→95才の母がいますが、今だ 看護、介護も必要ない状態ですが、いつ世話になるのか分からないので、少し分かりました。 高田先生→若い時からの生き方が全て結果として年齢相応に表れてくると見ている。「生まれるとは何か」年を取ってから考えても遅いと私は思っている。今、禅修行のマネごとを続けている。もう23年になる。
50代	無記入	楽しく拝聴させていただきました。
10代	女性	最近、高齢者が自宅に一人でいて、一人で死んでいくことが問題となっています。それが、とても気になって、対策を考えていくべきではないかと思いました。人と関わる仕事であるので、地域医療の現状を変えられたらなと思います。
70代～	男性	高田先生の「私の人生は私の物語」と言われる年齢に達しているので自分をふりかえることの大事なことと残り少ない人生を反省したいと思う最終章には明るい色になるよう努力したいものだ。
40代	無記入	病気をしても自分らしく前向きに生きることが大事であると強く思いました。その中で在宅ケアの充実が必要と思いました。 内容は分かりやすく興味深い講演でした。
30代	女性	広報誌で案内を見て普段介護施設で介護員をしており今後の仕事に反映できればと思い今日参加致しました。先生方の丁寧な語り口がとても聞きやすくてとても参考になりました。
70代～	女性	76才。今のところ元気で、仕事に精出してますが、介護については、まだ実感なかったものの今回とてもよく理解させていただきました。私自身も、在宅でできれば大往生？と考えてますが、訪問看護について今少し勉強しなければと思わされた大事な素敵な時間でした。
70代～	無記入	これからの残された人生をいかに有意義に生きるか、それは人が決めるのではなく、自分が社会活動にどう参画していくかということを知り大変参考になった。
10代	女性	私は今回の話をきいて、私の身近にいる人のことを考えました。今年、なんの前触れもなく、いきなり亡くなってしまった祖母のことや、元々骨が弱かったのに骨折して前より動けなくなってしまっ

		<p>た祖母のこと。私自身は、何も手伝いができず、はがゆい思いでいっぱいでした。</p> <p>私は作業療法を大学で学びたいと思っています。この目標に向かいたいという気持ちが、また大きくなったように思います。ありがとうございました。</p>
10代	女性	<p>私は将来、看護師の職につきたいと思っているので、今日の講演会はとてもよかった。訪問看護にも興味があったので、いろいろなことを教えていただき勉強になった。患者さん、家族のどちらの意見も尊重して、どちらにとってもいい判断を出せるようになりたい。また、身近な高齢者の人たちの意見も聞けて、今後看護師を目指していくうえでためになることもいっぱいあった。今日は本当にありがとうございました。</p>
10代	無記入	<p>健康は病気でないのではなく、自分がいきいきと生きていられるかが大切だと思った。</p> <p>看護は人を診るのが大切だと分かったので人に密接にかかわっていける看護師になりたいと思う。</p>
10代	無記入	<p>私は、将来看護師になりたいと考えています。</p> <p>老年看護に興味があり、今日の中村先生のお話を楽しみにしていました。</p> <p>亡くなった祖父がうけていた在宅看護、訪問看護について調べたものにプラスしてお話を聞けて勉強になりました。</p> <p>受験勉強をがんばって、大学に入学し、看護師になれた時には、秋田県の医療に貢献したいと思います。</p>
10代	女性	<p>地域看護学について、今の秋田県などの状態などよく分かった。</p> <p>自分の人生に彩りを付けて一度きりの人生を楽しんでいきたいと思った。</p>
10代	無記入	<p>将来の彩りを考えるよい機会だった。</p> <p>自分の親が高齢になったとき、どうしたらいいかということも考えることができて良かった。</p>
10代	女性	<p>“在宅療養”は私にはあまりいいイメージがありませんでした。講話を聞いてみて“在宅療養”はいいのだなと思いました。また、医療と看護もちがうのだなと思いましたし、看護が大切だなと思いました。</p>
60代	男性	<p>講演時間が一人20分なのでものたりなかった。</p>
10代	男性	<p>とてもよかったと思う。続けていってほしいと思う。出席してよかったと思う。</p>
60代	無記入	<p>共感出来る部分があって出席してよかったと思う。</p> <p>体験の中から…退職後、グループホームでNSの業務を担当した6年間の中から</p> <p>①訪問看護を利用して助かったが経済的な問題があった事、</p> <p>②しせつ内で、ターミナルを…と希望している家族が多いのですが、まだまだ施設内での、ヘルパーさんの学習にも力を注ぐ必要があるように思う。</p>
10代	無記入	<p>今後の生き方について考えさせられた。</p> <p>もっと自分の住んでいる地域に関心を持ちたい。</p>
10代	男性	<p>役に立った。</p>
10代	男性	<p>進路にすごく役立ちました。</p> <p>“つながり”は分かっているようであまり分かっていないものだなと思いました。</p> <p>多くの人に知ってもらいたいと思いました。</p>
10代	男性	<p>看護について学びたく本日出席しました。</p> <p>看護についての意見を先生から聞く事ができ、専門性が深められました。</p> <p>訪問看護の大切さ、患者さんの意思を大切にすることを学びました。</p>
10代	女性	<p>普段、考えないようなことの話をしてもらって、すごく勉強になったのでよかった。これからは、すこしずつでも考えてみたいと思いました。</p> <p>看護の話聞いて、もっと看護の仕事に興味を持ちました。</p>
10代	無記入	<p>普段、考えない事などを考えることができて良かったと思います。</p>

		看護についてもっと興味を持つことが出来ました。
70代～	無記入	たいへん良かった。看護される年になり体に気をつけて、あまりにめいわくかけないように生きたい。
10代	女性	看護師になりたいと思っている私にとって、とても興味のある話でした。また、「自分らしく」ということを大切にもしていきたいと思いました。
10代	女性	看護師になりたいと思っていたので、今回の講話は役に立ちました。 自分もいずれは老人になるので、まだちょっと早いかもしれないけど将来のこともきちんと考えていきたいと思います。
70代～	無記入	出張学習ありがとうございました。 認知症デイをやっております。
10代	男性	自分たちが普段、何げなく目にする、お年寄りの気持ち、人生の最終章は、何も悪いことだけではないことを知った。 自分は看護師を目指しているので、生活保護、看護はもちろん患者さんの心と心をつなげられるような、看護師になりたいと思った。
10代	男性	まだ人生の終わりを考えるには早いけど、おじいちゃんや、おばあちゃんがいるので、もし、亡くなりそうになったときについて考えさせられました。最近、身内が亡くなって、色々考えることがあったので、とてもいい話を聞けたと思います。亡くなることは避けられないので、ちゃんと話し合っていかなければいけないのだと思いました。
10代	無記入	看護する立場の仕事につきたいと思っているので、今日聞いたことを生かしたいと思いました。
60代	女性	今69才。 そろそろ終末を考えていかなければならないのですが、ついダラダラ過ごしてます。でも確実に近づいているので、少しこれからの10年を考えてみます。
70代～	女性	参加してとてもよかったです。わかりやすくお話ししてくれましたのでために成りました。
10代	女性	こういう機会じゃないと、聞けない話をきくことができた。明るい雰囲気、とても良かった。質問に、丁寧に答えていて分かりやすかった。
10代	女性	心理や介護のお話をきいて、改めて考えたこともありとてもためになりました。 自分のこれからのことに生かしていきたいです。
60代	女性	大変楽しくお話聞かせて頂きました。 物忘れと認知症は違う、忘れることも大事！参考になりました。 自分らしく、老後を過ごしたいと思います。
60代	男性	とてもよかったです。
60代	女性	興味があり、良かったです。 ありがとうございました。
10代	男性	自分にもおじいさんやおばあさんがいるんですが、話をきいて、少しはわかりあえたと思った。
70代～	男性	最終章をそろそろまとめる段階にきたのかなあーと想い直してみましようと思う。心の整理ができました。
70代～	女性	とても分かりやすく有意義な楽しい講座でした。ありがとうございました。
70代～	男性	講座時間をもっと長く。
70代～	男性	限られた時間内に要点を分かりやすく話され、大変参考になった。
70代～	男性	良かったので次の問題について 空家
70代～	無記入	何がどう良かったでなく、すべて良いお話で感動です。次回もぜひ参加したいと思いますのでよろしくをお願いします。

70代～	男性	私は今かいがはじめてききましたが、この教養セミナーは良い事だと思いました。
70代～	無記入	お二人の講師が20分ずつのお話でしたが、もう少し(1時間くらい一人)お話を聞きたいと思いません。
70代～	女性	一人ぐらしですが今のかいごの制度でとても気がらくになりました。
70代～	女性	中村先生、高田先生ともに、明るい笑顔、口調、楽しく拝聴しました。 医師も看護師も同じに必要なだと思います。 自分の過去を考え、今後も明るく考えようと思います。
60代	女性	たいへん楽しく拝聴させて頂きました。 質疑応答もたいへん参考になりました。
70代～	無記入	物忘れがあまり心配でなくなりました。
70代～	男性	①私たちは動物で命に限りがある。 ②付録で、瀬戸内寂ちゃんの言で 一日一回は鏡を見てください できればニコリ笑って下さいと。
70代～	女性	年々体力・意欲が衰えるのを感じていますが、心の準備、心の持ち方が大事であり、考え方を改める機会になりました。 私の場合、主人の両親、実家の両親を看取りましたので高齢者に対しては上手につき合えるような気がしておりましたが、自分がその年になり、考えさせられました。少し望みも出てきました。
70代～	男性	現実の厳しい生活、高齢者介護を乗り越えるための心のささえとなった。 もう少々深めた講義を期待したい。(時間が少ないからやむをえないだろうが)
60代	無記入	ユーモアが多かった。 意義深い話が多かった。
70代～	無記入	最終章に彩りをでは、大変良かったです。
60代	無記入	大変心が豊になったような気がします。
70代～	女性	私は76才の高齢者ですので、私の物語は何色ですかと云う事話がとても好きです。今の所健康ですしとても幸せです。黄色にしたいです。
70代～	無記入	最終章の色を決める。
70代～	女性	自分の人生をゴールドにしたい。絆の大切さを感じました。
60代～	無記入	自分らしく生きる。 解りやすい話でした。ありがとうございました。
70代～	女性	毎日の生活にむちゅうに生きていますが、自分の人生を色で表すという事にビックリしました。 よゆうの色にしたいと思いました。
70代～	男性	今後の生活に大変役立事が出来ました。
60代～	女性	人とのつながり、地域のつながり、地域の会館を利用して、月1回の「なかよし会」を開いています。私は介護グループの会長をしており、いろんな講話を聞いた時、お話をしたり農家なので旬の食材で昼食を提供しています。こんな集まりが地域、地域で開かれるととてもいいな～と思っています。これからは地域でくらし生活の実現の為に。
70代～	無記入	非常に分かり易いさらっとしたお話で大変良かったと思いました。

6 今後受講してみたいテーマ等について（原文のとおり）

70代～	女性	今日のテーマたのしくて、とてもわかりやすく、これから向える自分の行く道考えました。ありがとうございました。
70代～	女性	北秋田市ばかりではないがこの数年は特に目につくのが農業の廃退です。農地は、原野になっているが過速度です。出生最下位10年以上につながっている。そんなことをふまえての活性化についての講演はどんなものでしょうか！！
50代	女性	環境問題について。
70代～	女性	アルツハイマーと認知症の違いについて。
70代～	女性	これからの人生をゴールドにして行きたいです。ピンコロリではなく出来れば少し身のまわりの整理をできる時間がほしい。 今日のようなテーマを時々取り上げていただくと良いと思います。
60代	無記入	高齢者の方は、昔の思いが忘れなくて、ゴミ等も近隣で燃やしているのがまだまだ目立ちます。「ゴミ袋にお金がかかるから」と…。体に悪いことは存じているでしょうがゴミ袋代金も必要ですから燃やしている事も聞いています。なので機会がありましたら環境問題をお願いします。会場が少し寒いようでした。参加者の方はセキをしたり、のどに少し関係したのでは…。
70代～	女性	経済について。 過疎地のこと。
70代～	男性	「エンディング・ノート(リビングウィル)の作り方」
70代～	無記入	「地球のなりたち」「今後の地球はどう変わっていくのか」近頃の天気の変わり、水害、山火事、台風気になること多し。
70代～	女性	私の年代だと病気等のことを聞きたいです。
50代	無記入	地域のボランティア。
70代～	女性	環境問題に関心があります。
70代～	女性	周りに「うつ」になっている人がいるので、精神的病気を持っている人との接し方、予防について。
70代～	女性	社会保障について。 税(特に消費税)について。 原発と環境について。 タイトルがカタカナだと高齢者には理解できないことが多い。例「教育セミナー」だとわかりやすい。
60代	無記入	老いてからの健康管理について。
60代	女性	「これからの北秋田市に何が必要か」について。
70代～	女性	認知症に対する対応の仕方。
50代	無記入	今回は、澤田先生のお話も聞いてみたいなと思いました。 お話が深く、ユーモアもあり、どんなお話が聞けるか楽しみにしています。
10代	女性	チーム医療について。
10代	女性	北秋田市で、あまり知られていない医療の職種について。(言語聴覚士など)
10代	女性	看護と介護の違い。

60代	男性	自分の居場所のありかた。 ボケの予防。
10代	女性	地域医療について。
70代～	男性	「地域の活性化について」
70代～	女性	「秋田の行事」の作家(例えば藤田嗣治とか)希望いたします。(県内出身の画家のことなど)
60代	女性	消化器系の病気についても聞きたい。
70代～	男性	市役所、年金機構、児童公園、公民館、社会福祉協議会(元電話局)周辺に夕方から朝までカラスが500～700羽ぐらい集団で集ってカラスのフンや羽が道路に落ちていてニオイ(フン)で歩くのもイヤになる想いです。何とかしたい。
70代～	男性	環境問題についておねがしたい。
70代～	男性	絵画に関することをやってもらいたい。
70代～	女性	経済のお話。
60代	女性	「エンディングノート」について。
70代～	男性	環境問題について。
70代～	無記入	秋田大学医学部6年生による、学生による何かしらの講座又は、講演会をぜひ、おねがしたい。
60代	無記入	「環境問題について」

「おもしろ理科実験教室」アンケート

平成25年10月27日(日)開催

参加者数	回答者数	回答率
400	30	7.5%

1. 学年・性別

	小学校						中学校			その他	合計
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	1年生	2年生	3年生		
男	1	3	2	2	1	3				1	13
女		4	2	2	1	8					17
合計	1	7	4	4	2	11				1	30

2. 「おもしろ理科実験教室」をどのようにして知ったか（複数回答）

理科・社会科研究発表会のプログラム	23名
ポスター・チラシ	2名
学校からの案内	5名
友人・家族からの情報	3名
新聞・ニュース	0名
その他（前にもやったことがあるから）	1名

3. おもしろかったことは何か（原文のとおり）

スライム。 はなび。
スライム。 けいそう土がかたまった。
スライム作りです。
スライムづくり。
こうすいをつくる。
スライムがたのしかったです。
スライムとかいろいろのじっけんをしてたのしかったです。
スライムを作ったこと。
はっぼうスチロールのスタンプとスライムを作る事。
スライム作り。 二酸化炭素をしらべよう。
スライムを作るのがおもしろかった。
高温に強い物を調べよう。
けいそう土。
スライムのプルプルかんがおもしろかったです。
スライム作り。
スライム作り。
スライム。
花火の色を作ろう。 手作り香水。
スライム。
スライム作り。
スライム作り。
スライム作り。
花火の色を作ろう。 手作り香水。
家庭における酸とアルカリの実験。 液体ちっ素でいろいろなものを冷やしてみよう。
超伝導で磁石が浮くことをたしかめよう。 スタンプ作り。 空気電池。
家庭における酸とアルカリ。 空気電池を作ろう。
はっぼうスチロールでスタンプを作ろう。

スライムを作ろう。 ハップウスチロールで絵や文字を書いたやつ。 花火の色をつくろう。
花火の色をつくろう。 ハップウスチロールで文字を書いたやつ。 スライムをつくろう。
鉄を燃やしている所がとても不思議でおもしろかったです。
スライムを作ったことと花火の色を見る。

4. 説明はわかりやすかったか

わかりやすかった	28名
無回答	2名

5. その他の感想（原文のとおり）

たのしかった。
スライム作りのまぜる時が大へんでした。
けいそう土を、力を入れるとかたまるところがふしぎだと思いました。
けいそう土の時、まぜる時たいへんだったけどたのしかったです。あと、けいそう土のかたまるところがすごかったです。
またらい年きたいです。
もつとちがうじっけんもあつたらよかつた。
またあそびたいです。
はっぽうスチロールのスタンプ作りで一回目は、しっばいしたけど、二回目はせいこうしたのでうれしかったです。スライム作りは、にせものだと思っていたけど、本物だったんで楽しかったです。
たのしかった。二酸化炭素はばくはつしなかつた。
理科実けんのスライムやコウスイや火をつけると、色がかわることやいろいろな実けんをしたのしかったです。
けいそう土は、水を入れるとかたくなりかんそうするとこなになることが不思議。
また来てみたいなあ…
スライムがたのしかった。
スライムが楽しかつたのでまた何かのきかいできたいです。
どこで、何をやっているか、分からなかつた。
また行きたいです。
また来たいです。
全部の実験をやってみたいです！
もうちょっと実験するものが増えればいいと思いました。
まだ、全部やることができなかつたので、今度きてくれる時には、全部やってみたいです！ とても楽しかつたです！！

<p>いろいろな種類の実験があって、とても楽しかったです。 思い出になりました。</p>
<p>とてもおもしろそうなものがたくさんあって、見るだけでおもしろかったです。</p>
<p>理科は少し苦手だけど、楽しく見ることができました。</p>
<p>実際使っている薬品等を説明してもらいました。 ありがとうございます。(授業にも役立てそうです)</p>

「ワクワク子ども科学教室」アンケート

平成 25 年 11 月 17 日(日)開催

参加者数	回答者数	回答率
450	36	8.0%

1. 学年・性別

	小学校						中学校			その他	合計
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	1年生	2年生	3年生		
男	1	2	2	5	6	2					18
女		6	2	3		1				4	16
記載なし	1	1									2
合計	2	9	4	8	6	3				4	36

2. 「ワクワク子ども科学教室」をどのようにして知ったか

研究発表会のプログラム	13名
ポスター・チラシ	3名
学校からの案内	18名
友人・家族からの情報	0名
新聞・ニュース	1名
秋田大学ホームページ	0名
その他 (ただきただけ)	1名

3. おもしろかったことは何か（複数回答）

空気電池	3名
風力発電	1名
燃料電池	2名
太陽光発電	4名
二酸化炭素を調べよう	1名
酸とアルカリ	3名
スタンプ	10名
スライム	31名
炎の温度をはかる	4名
花火の色	8名
高温に強いものを調べる	4名
超伝導	2名
液体窒素で冷やす	11名
石鹼膜で船を走らせてみよう	0名
けいそう土	13名
香りの科学	8名
その他	
・人工イクラの作成	1名
・かいそうのせいぶんを使って小さなつぶを作るじっけん	1名
・うちゅう。におい。ロボット。	1名
・アイス	1名

4. 説明はわかりやすかったか

わかりやすかった	30名
わかりにくかった	0名
ふつう	5名
無回答	1名

5. 自由記述（原文のとおり）

すごく楽しかった。もともと知っていたこともあったけど、さらに知れてよかった。
炎の温度をはかることが楽しかった。
ものによってもわかりにくいものもあったので、年齢別、難易度別にすればよかったと思います。でも、わからないなりにたのしんでいました。時間内にまわりきれなかったので、時間を長くしてほしいです。とてもたのしそうでした。
先生の説明が分かりやすくて、よく分かった。また来年も来たいです。

先生の説明が分かりやすく、楽しかったです。また来年も来たいです。
たのしかった。
先生のせつめいがわかりやすかったので上手にできました。
かいそうがつぶにかわってすごくおもしろかった。
楽しかったのでまた参加したいです。
スライムをじ分で作ってたのしかった。
スライムなど4に書いていないこともたのしかった。
液体窒素で冷やしたボールや花をこなごなにくだくのが印象に残りました。
来年もたのしみにしています。
らい年もたのしみにしています。
また、きてみたいと思いました。
もっとじっけんをしてみたいです。
スライムを作ってみて、いろいろな色があつてたのしかった。けいそう土はかたまって不思議だった。
けいそう土は土を入れて水をかけてさらに土をかけるとかたまってすごいと思いました。
とても説明が分かりやすかったのでまた参加したいと思いました。
おもしろかったです。ありがとうございました。
おもしろかったです。
こどもたちにとってはいい勉強になったような気がします。
おねえちゃんとまたきたいです。
スライムをこねたりしたりするのがおもしろかった。
楽しく実験できるコーナーは子供達が多く集まっていました。去年、ネームプレートを作るコーナーがあったのですが、今年はなかったので残念です。(楽しみにしていたので・・・)
スライムを作るのがたのしかったです。あとさんとアルカリのことがしれてたのしかったです。
スライムは2回やってたのしかったです。スタンプはなめこにしたけど、へんにいって、おもしろかったです。
ぼくは科学がすきで今日ここに来てたくさん知らなかったことを知れてうれしかったです。
たのしかった。

分校活動状況一覧

月	日	活動内容	参加人数	担当教員・参加学生	主催等
7月	24日(水)	秋田内陸線スタディトレイン 教員免許状更新講習講座開催	33	秋田大学北秋田分校長 濱田 純	主催：秋田大学
7月	28日(日)	秋田内陸線を支援する団体の情報交換会		秋田大学北秋田分校長 濱田 純	主催：秋田内陸地域公共交通連絡協議会
7月	30日(火)	教育事情講座 ～エデュケーション・カフェ～		秋田大学北秋田分校長 濱田 純	主催：北秋田市中央公民館
8月	16日(金)	「阿仁の花火大会と灯籠流し」 アトラクション		秋田大学よさこいサークル「よさとせ歌舞輝」31名 秋田大学北秋田分校長 濱田 純	主催：阿仁の花火実行委員会 後援：秋田大学北秋田分校
9月	18日(水)	メディカル・サイエンスカフェ・ ネクスト 「高齢社会を明るく元気に生きる」	200	秋田大学大学院医学系研究科長 教授 澤田 賢一 秋田大学大学院医学系研究科 教授 中村 順子 秋田大学教育文化学部 教授 高田 知恵子 秋田大学北秋田分校長 濱田 純	主催：秋田大学北秋田分校 後援：北秋田市
9月	24日(火) 25日(水)	教育心理学 実習型授業		秋田大学教育文化学部 教授 高田 知恵子 教授 森 和彦 准教授 中野 良樹 講師 清水 貴裕	主催：秋田大学教育文化学部
9月	24日(火)	おらほの街のまちづくりシンポジウム “わ”の地域は“ワ”で起こす	100	秋田大学生 10名 秋田大学北秋田分校長 濱田 純	主催：北秋田市教育委員会 共催：秋田大学北秋田分校
9月	29日(日)	秋田内陸線の車窓から田んぼアート 田んぼアートの稲刈り	150	秋田大学生 29名	主催：秋田県北秋田地域振興局 協力：秋田大学北秋田分校
10月	27日(日)	おもしろ理科実験教室	400	秋田大学大学院工学資源学研究科 准教授 加藤 純雄 講師 小笠原 正剛 秋田大学生 22名	共催：秋田大学北秋田分校 北秋田市教育委員会
11月	17日(日)	ワクワク子ども科学教室	450	秋田大学大学院工学資源学研究科 准教授 加藤 純雄 講師 小笠原 正剛 秋田大学生 18名	共催：秋田大学北秋田分校 大館北秋田理科教育研究会
12月	8日(日)	ふるさとの未来・再考！フォーラム ～まちの宝を見つけ出せ！郷土の誇りを子どもたちに～	170	秋田大学北秋田分校長 濱田 純	主催：北秋田市教育委員会 共催：秋田大学北秋田分校
2月	22日(土)	スノーキャンドルストリート in あに		秋田大学生 13名 秋田大学北秋田分校長 濱田 純	主催：スノーキャンドルストリート実行委員会 阿仁合駅周辺活性化実行委員会 後援：秋田大学北秋田分校
2月	27日(木)	県北地区青少年育成運動指導者研修会		秋田大学北秋田分校長 濱田 純	

分校に関する新聞記事

No.	掲載日	新聞名	記事の見出し
1	H25. 7. 26	おおだて新報	秋田内陸線お座敷列車のんびり？ 実は免許更新講習 先生 33 人地域素材など学ぶ
2	H25. 7. 29	北鹿新聞	内陸線存続のカギは「連携」 支援 8 団体情報交換会ネットワーク構築へ
3	H25. 7. 29	秋北新聞	「欠かせぬ観光路線」確認 公共交通連携協 内陸線支援団体一堂に
4	H25. 7. 30	おおだて新報	内陸沿線どう活性化 北秋田市阿仁支援団体が情報交換 事務局設置などの意見も 初めて開催 今後の継続を確認
5	H25. 7. 31	秋北新聞	独自のふるさと教育にあり 旧阿仁町出身の濱田氏 教育事情講座 学力の高さについて講演
6	H25. 8. 18	秋田魁	夜空彩る大輪の花 阿仁の花火と灯籠流し 4 千発、内陸線と競演も
7	H25. 8. 18	秋北新聞	大輪、大音響に酔う 阿仁花火と灯籠 体に振動、会場「オー」
8	H25. 8. 18	おおだて新報	圧巻の花火 4 千発 鎮魂祈り灯籠流し 住民らゆく夏惜しむ
9	H25. 8. 18	北鹿新聞	体をゆらす大音響 阿仁の花火 川面を彩る灯籠も
10	H25. 9. 20	秋北新聞	「在宅医療を選択肢に」 秋大分校セミナー 明るく生きるヒント探る
11	H25. 9. 20	おおだて新報	高齢社会の生き方は 秋田大北秋田分校 医学系研究員が講演会
12	H25. 9. 30	おおだて新報	古代米を刈り取り 内陸線沿線田んぼアート 阿仁合小児童も協力
13	H25. 9. 30	秋北新聞	「田んぼアート」稲刈り 北秋田振興局 児童、住民ら汗流す
14	H25. 9. 30	北鹿新聞	「秋田美人」を収穫 内陸線田んぼアート 150 人参加し稲刈り
15	H25. 10. 28	北鹿新聞	けい藻土って不思議 秋田大 鷹巢中で理科実験教室
16	H25. 10. 29	秋北新聞	先生知らないテーマに挑戦 児童・生徒理科・社会研究発表会 小学生 184 人が 130 題紹介
17	H25. 10. 29	おおだて新報	鷹巢中で 児童が研究の成果披露 理科社会科発表会 130 題とテーマ多岐に
18	H25. 12. 10	秋田魁	高校生レストラン発案・岸川さん(三重)が講演 地域の宝発掘へ自ら知恵絞ろう
19	H25. 12. 10	おおだて新報	北秋田市で ふるさとの未来・再考フォーラム “まちの宝” どう生かす 130 人参加 講演やパネル討論で考える

20	H25. 12. 10	北鹿新聞	地域の宝は子ども 北秋田市でフォーラム 古里の未来を考える
21	H25. 12. 11	秋北新聞	「高校生の可能性無限大」 北秋田市フォーラム 三重の“仕掛け人”講演
22	H26. 2. 24	秋田魁	スノーキャンドルストリート 6千本の明かり 街彩る
23	H26. 2. 24	おおだて新報	スノーキャンドルストリート 幻想的な街並み演出 異人館に電飾点灯 冬花火も観光客魅了
24	H26. 2. 24	北鹿新聞	スノーキャンドルストリート in あに 冬のまち輝く 優しい光とイルミネーション
25	H26. 2. 25	秋北新聞	夜の街並み幻想的に スノキャンあに 雪にカラフルな光



秋田大学北秋田分校

〒018-3392

秋田県北秋田市花園町19番1号

北秋田市役所総務部総務課内

TEL 0186-62-1111 FAX 0186-63-2586

E-mail soumu@city.kitaakita.akita.jp

編集・発行 秋田大学北秋田分校
秋田大学地域創生センター

平成26年6月